

# *killing time*

*Artist Workshop @KCUA*

*by*

*Guido van der Werve*

## 概要

本ワークショップでは、ガイド・ヴァン・デル・ウェルヴェ氏を講師に迎え、新進芸術家育成を目的とするワークショップを実施します。

ガイド・ヴァン・デル・ウェルヴェ氏は映像作家であり、クラシック音楽と工学を修めた経歴を持ち、アーティストでもあります。その為、作品は音楽やスポーツ等の重層的な要素を含み、エンターテインメント性の高い内容となっており、芸術の専門的知識がない観客にも強く訴えかけることができる直接的な映像作品です。本ワークショップは、ウェルヴェ氏との協働を通じ広い視点から育成対象者の作品を捉え直すことで、作品の新たな可能性を発見することを目的とします。さらに、講師とは英語でのコミュニケーションを基本とするため、国際的に活躍するためのコミュニケーションスキルを習得することも期待されます。

ワークショップでは、まず育成対象者が自身の作品についてのプレゼンを行い、招聘講師からの講評を受けます。その後、招聘講師が、京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA を会場として、展覧会を実際に設営する作業を通じて、映像インスタレーション、展覧会設計、構築のノウハウを指導します。その後、育成対象者は、同じ会場での展覧会を想定し展示プランを制作し、プランの内容について講師から講評を受けます。スケジュールは、平成 28 年 2 月 15 日（月）から 2 月 21 日（日）の数日で集中的にワークショップを実施し、その後、メールでの往復書簡によって、講評、アドバイスを受けます。

## 招聘講師プロフィール

**ガイド・ヴァン・デル・ウェルヴェ** (Guido van der Werve, オランダ)

1977 年、オランダ・パーペンドレヒト生まれ。現在はハッシ（フィンランド）、ベルリンとアムステルダムを拠点に活動している。2007 年、オランダ国立芸術アカデミー（ライクス・アカデミー）修了。主な個展として、シアトル美術館、アムステルダム市立美術館、Luhring Augustine、Marc Foxx Gallery 等で開催されたものがある。2016 年には、フリスト・センター・フォー・ヴィジュアル・アーツ（アメリカ）での大規模な個展が予定されている。グループ展では、ニューヨーク近代美術館、MoMA PS1（ニューヨーク）、ハーシュホーン博物館と彫刻の庭（ワシントン D.C.）、NCCA Moscow（ロシア）、台北現代美術館、コーチ＝ムジリス・ビエンナーレ（インド）、シドニービエンナーレなどに出展した。ニューヨーク近代美術館、ハーシュホーン博物館と彫刻の庭（アメリカ）、ルイ・ヴィトン財団美術館（フランス）、アムステルダム市立美術館（オランダ）、ボイマンス・ヴァン・ペーニンゲン美術館（オランダ）等の主要美術館に作品がコレクションされている。

## 募集要項

以下の募集内容をお読みの上、指定の方法にて申請してください。書類選考の通過者のみ、下記の日程で面接を実施いたします。

### 【募集期間】

締切 2016年1月21日（木）

### 【募集人数】

5名程度（グループ不可）

### 【応募資格】

- ・ 英語でのコミュニケーションスキルを有すること
- ・ 作品の制作歴があること
- ・ 35歳以下の若手作家であること
- ・ 下記のスケジュールでワークショップに全日参加できること

※その他の条件については、注意事項を参照ください。

### 【応募方法】

申請書類に記入の上、下記の提出書類を同封して本学まで送付してください。

若しくは、ウェブサイトからも申請することができます。

#### 提出書類

1. 履歴書
2. 申請者の作品の提出

申請者の主な作品の写し、または作品画像が入った **USB** メモリー。

全ての作品の、サイズ、素材、制作年等の情報が分かるようにすること。

申請者の作品が閲覧できるウェブサイトなどがある場合、その **URL** でも可。

【送付先】 〒604-0052 京都市中京区押油小路町 238-1

京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

☎ 075-253-1509

Mail: gallery@kcuu.ac.jp

## 【実施期間】

### 1. ワークショップ ①

平成 28 年 2 月 15 日（月）～ 平成 28 年 2 月 21 日（日）の間の数日

## 【主な支援内容】

- ・ ワークショップ／レクチャーへの参加
- ・ 招聘講師による指導及び講評の為の準備サポート

※上記以外でも相談に応じて対応できる場合があります。事前にお知らせください。

## 【注意事項】

- ・ 本学の学生、卒業生、修了生である必要はありません。

文化庁委託事業「平成 27 年度 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

主催：文化庁、京都市立芸術大学

共催：公益財団法人京都市芸術文化協会（京都芸術センター）

制作：京都市立芸術大学

